



新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。

南毛利地域包括支援センター 職員一同

南毛利小学校、戸室小学校 認知症サポーター講座 開催

10月～11月にかけて、南毛利小学校、戸室小学校の4年生へ認知症サポーター養成講座を開催しました。講座の中では、クイズを入れたり、コグニサイズ(認知症予防の体操)を体験してもらいました。

10月22日(金)は南毛利小学校4年生5クラスで、体育館で開催しました。とても寒い日でしたが、みんな熱心に講義を聴いてくれました。

11月18日(木)戸室小学校4年生3クラスで、各教室にて開催しました。みなさんたくさん手を挙げて発言したり、質問してくれました。

小学生からは「認知症の人がいたら助けてあげたい。」「認知症の人も自分で考えられることもあるから、何でも手伝うのではなく、どうしても出来ないことをお手伝いすると良いんだなとわかりました。」などの感想がありました。

認知症サポーター養成講座の実施

10月22日 南毛利小学校 114名(児童・先生)

11月18日 戸室小学校 95名(児童・先生)

南毛利小学校4年生のみなさん、戸室小学校4年生のみなさん、ありがとうございました。



地域包括支援センターは
地域の皆様の相談窓口です

介護のこと、健康のこと、生活のことなどの
厚木市の委託を受けた相談窓口です

まずは、お気軽にご連絡ください

046-250-1108

電話での相談の他、来所、自宅への訪問もできます。

営業時間：月～金曜 8:30～17:15

土曜 8:30～12:00

担当地区：愛名・毛利台・長谷・温水・温水西・恩名・戸室

ホームページも
ご覧ください



ちょこつとの気持ちから始めるボランティア あなたも参加しませんか？

毛利台たすけあいたい「ちょこつと」を紹介します。
毛利台住民同士の助けあい、有償ボランティアグループとして、2018年4月から活動しています。

介護保険や、その他のサービスではできないちょこつとした困り事を10分単位で手伝ってくれます。ゴミ出しや、ちょっとした草取り、時には電球の掃除などなど、お助け員も毛利台でお住まいの方、できる範囲で気持ちの良い助け合い活動を行っています。「ちょこつと」が介在することで気兼ねなく頼めるように、お助け員も安心して活動ができるように、事務局の方も配慮されています。

自宅のゴミ出しのついでに、
ちょこつとお手伝い。

自分の買物のついでに、
ちょこつとお手伝い。



「喜ばれる顔を見るのが一番のやりがい」と語る
事務局の武澤さん、西田さん、清水さん、市川さん

あなたも隣近所での見守り・助け合いがひろがり、
安心して暮らせる地域づくりに参加しませんか？
ご自分のあいた時間をちょこつと、
手を貸してくれる仲間を募集中です。

詳しくはブログでもご紹介しています。

居宅介護支援事業所 ケアマネ連絡会

地域のケアマネジャーさんと勉強会をしています。

「厚木市の防災対策」「避難行動要支援者名簿」
11月19日 南毛利公民館集会室 参加者43名

「高齢者支援に役立つ司法書士への相談について」
9月17日 オンライン 参加者18名



愛名第二公園 愛名団地ラジオ体操・散歩グループ

地域の健康づくりの活動をご紹介します。

愛名第二公園のラジオ体操は4月～9月は6:30から、
10月～3月は7:00から、年末年始と雨天時以外は毎日行われています。ラジオ体操後は1時間ほど、【公園～玉川堤防道路～小野神社入口～小瀬村野菜売り場～公園】のコースで散歩もしています。参加は自由で、日頃は20名ほどの参加、夏休みなどは子どもたちも参加しています。

第二公園でのラジオ体操は20年ほど前に始まり、10年ほど前に代表を現在の渋谷さんが引き継がれたそうです。子どもから高齢者まで、地域のつながりを大切に、活動を継続されています。

愛名団地に限らず、どこにお住まいの方でも自由に参加できるそうです。

詳しくはブログでもご紹介しています。



編集後記



新たな年が始まりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか？

この時期、新型コロナウイルスに加え、インフルエンザ流行が懸念されています。手洗い・うがい・手指消毒・マスク・換気・ソーシャルディスタンスといった感染対策を引き続き行っていただきたいと思っています。皆様、体調を崩さぬよう気をつけてお過ごしください。